

広報

かさい

2015

9

月号

KASAI CITY Public Relations No.617

平成 27 年 9 月 1 日発行

あなたのマイナンバーをお知らせします (p2-3)

- 第38回加西サイサイまつり (p4)
- 中学生と市長が意見交換 (p5)
- 台風や大雨による土砂災害に備えましょう (p8)



加西市ホームページ



■今年で最後の「真夏の雪合戦」

加西商工会議所主催の「第 10 回真夏の雪合戦」が、玉丘史跡公園で開催されました。大阪や広島などの各地から計 41 チーム、約 410 人が参加し、子どもから大人まで熱戦を繰り広げました。

10月からマイナンバーが記載された「通知カード」と「個人番号カード申請書」を郵送します

広報かさい 8月号でお知らせしたマイナンバー制度（社会保障・税番号制度）の運用が、平成 28 年 1 月から全国で開始されます。

■マイナンバーは一生使う大切な番号

社会保障制度や税などの行政手続きの効率化・利便性を高めるもので、住民票のあるすべての方が 1 人に 1 つ「マイナンバー」（12桁の番号）を持つことになります。

市町村や税務署などの各機関が管理する個人情報を同一人物の情報として正確に確認するための基盤となり、国や地方公共団体がそれぞれ管理する情報をスムーズに連携することで、さまざまな効果が見込まれています。

マイナンバーは今後、市民の皆さんがさまざまな行政手続きで、一生使う大切な番号となります。

■通知カード受け取りのため、正しい住所登録を

通知カードはマイナンバーを通知する紙製のカードです。10 月以降に全住民の住所地に、転送不要の簡易書留で送付されます。住民登録のある住所地に届きますので、住民票の住所に実際は住んでいない方、集合住宅の建物名や部屋番号の登録のない方は、通知が届かないこともあります。必ず受け取れるよう、10 月 2 日（金）までに正しい住所の登録をお願いします。

通知カードの表面には、氏名、住所、生年月日、性別、マイナンバーが記載されています。顔写真は掲載されませんので、通知カードのみでは身分証明書となりません。

届いた通知カードは、紛失しないように大切に保管してください。また、住所を変更する場合は、市民課窓口でカードをお持ちください。



■通知カードの送付先変更

やむを得ない理由により住所地（住民票の住所）で通知カードを受け取ることができない方は、申請により実際に居住している場所に送付することができます。本人が居住していない代理人の住所や勤務先などには送付できません。

申請後、なりすましによる不正な申請を防止するため、登録対象者に電話、訪問等により確認させていただく場合があります。

対象者／10 月 5 日から 11 月末頃までの間、次の理由により住所地で通知カードを受け取ることができない方・DV 等被害者、医療機関・施設等の長期入院・入所者、東日本大震災による被災者など

■マイナンバーの効果

利便性の向上／年金や福祉などの申請時に、用意する書類が少なくなり、負担が軽減されます。

公平・公正な社会／所得や他の行政サービスの受給状況を把握しやすくなるため、不正を防止し、本当に困っている方にきめ細かな支援を行えるようになります。

行政の効率化／各機関で、さまざまな情報の照合、転記、入力などに要している時間や労力が大幅に削減され、作業の重複などの無駄も削減されます。



通知カードの表（縦約 54mm×横約 85.5mm）



通知カードの裏

申請方法／市民課窓口または市ホームページにある申請書と必要書類を持参して、市民課窓口で申請してください。15 歳未満の方や法定代理人がいる方は、保護者や法定代理人の方が申請してください。必要書類については、市ホームページまたは市民課までお問い合わせください。

郵送での申請／窓口で申請ができない方は、必要書類を同封し郵送で申請することもできます。

（送付先）〒675-2395 加西市北条町横尾 1000

加西市役所 通知カード担当課 あて
居所情報登録申請書 在中

申請期限／9 月 25 日（金）必着

■身分証明書として利用できる「個人番号カード」

本人確認のための身分証明書として利用できるほか、e-Tax等の電子証明等が行える電子証明書も搭載されている顔写真付きICカードです。通知カードと一緒に「個人番号カード交付申請書」を送付しますので、希望される方は申請してください。個人番号カードは地方公共団体情報システム機構で作成されるため、市役所での即日交付はできません。

カードの表面に、氏名、住所、生年月日、性別、顔写真が掲載され、裏面にマイナンバーが記載されています。また、住所を変更する場合は、市民課窓口でカードをお持ちください。

申請方法

①「個人番号カード交付申請書」に顔写真を添付し、地方公共団体情報システム機構へ送付してください。

※平成28年1月からカードが交付されます。申請書を送付してからカードを交付する準備ができるまで3週間程度かかります。

②加西市から申請された方に「通知書兼照会書」を郵送します。

③通知書兼照会書と本人確認書類2点（運転免許証、保険証など）、通知カード、住民基本台帳カード（お持ちの方のみ）を持参し、本人が市役所市民課へ来庁してください。

④暗証番号を登録後、個人番号カードを交付します。

申請できる人／本人または法定代理人（未成年者の親権者、成年後見人など）

有効期限／発行日から10回目の誕生日まで（20歳未満の方は5回目の誕生日まで）

発行手数料／初回無料



個人番号カードの表（縦約54mm×横約85.5mm）



個人番号カードの裏

■「住民基本台帳カード」から「個人番号カード」へ変わります

マイナンバー制度の導入に伴い、住民基本台帳カード（住基カード）の発行は平成27年12月末をもって終了します。すでに発行された住基カードは、有効期限まで身分証明書として使用できます。

住基カードに電子証明書を格納されている方は、電子証明書の有効期限まで電子証明書を使用できます。ただし、27年12月22日（火）17時以降は、住基カードに、新たに電子証明書を格納することができません。電子証明書を取得する場合は、28年1月以降に個人番号カードを取得していただく必要があります。

■自動交付機を停止（10月2日（金）17:15～10月4日（日）終日）

市役所とアステアかさいにある、住民票・印鑑証明・税証明を交付する自動交付機は、マイナンバー制度に対応するためのシステム改修に伴い、利用できません。ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

停止期間

10月2日（金）17:15～10月4日（日）終日



市役所にある自動交付機

紺綬褒章

公的機関や公益法人などに私財を寄附し功績が顕著な方をたたえる「紺綬褒章」を、千石唯司さんが受章されました。

千石唯司さん（67）別所町

千石さんは世界有数の古代中国の銅鏡300点以上を兵庫県に寄贈されました。銅鏡は、平成28年秋にフラワーセンターで常設予定です。

「市内に飾られるので、市民の皆さんをはじめ、多くの方に見て喜んでもらえればうれしい。褒章まで頂くことができ大変光栄です」と語られました。



銅鏡を紹介する千石さん

問合先／秘書課 ☎④8701 FAX④0291
hisho@city.kasai.lg.jp



打ち上げ花火／迫力満点に打ち上がった花火が加西の夜空を彩る



加西音頭総踊り／芸能協会の音頭で市内企業や高校生などが一体に



ふるさと加西朝市／市内の団体が手作りの品や新鮮な野菜などを販売

「第38回加西サイサイまつり」が8月2日、市役所駐車場周辺で開催され、家族連れら約2万5千人で賑わいました。市内の団体が農産物や物産などを出品した「ふるさと加西朝市」・「かさい満載市場」。恒例の「お化け屋敷」や「キッズコーナー」も大盛況でした。

今回から、市内の福祉施設利用者のため、駐車場・介護用トイレ・観覧スペースを設けることで、高齢者や障がい者など106人が、安心して祭りを楽しみました。また、ボランティアで参加した播磨看護専門学校の生徒16人がサポートしました。

フィナーレは、花火千発が、夏の夜空を彩り、大きな歓声があがりました。

■「サイサイまつり」サンテレビ放映
日時／9月13日（日）16:00～16:55



メインステージ／宇仁どんスーパーキッズのよさこい



キッズコーナー／けん玉大会や水鉄砲などで大喜び



お化け屋敷／市青年連絡会「えんどれす」によるおばけ屋敷が大人気



ねっぴ〜ダンス／子どもたちがねっぴ〜と軽やかなステップ



サブステージ／ダンスコンテストで迫力のある演技を披露



会場風景／多くの人で賑わった会場の様子

中学生目線で気づいた加西市の現状と将来を市長へ

中学生と市長・副市長・教育長が、意見交換をする「スクールミーティング」を8月5日に市役所で開催しました。

市内4中学校の生徒会本部役員12人が、学校の現状と課題、中学生目線から気づいた加西市の現状と将来などについて意見交換しました。主な意見・感想は次のとおりです。市は、これらの意見を検討し、予算や施策に反映させていきます。



活発に手を挙げて意見を言う生徒



中学生12人と市長（前列左から3人目）ら

スクールミーティング参加者

■北条中学校

松岡龍志さん 大西葉月さん 岡田希美さん

■善防中学校

今峯颯士さん 村崎まりるさん 横田拓海さん

■加西中学校

清水太一さん 深田湧也さん 北村真莉さん

■泉中学校

福田大樹さん 阿木翔太郎さん 高井みくさん

■加西市の良いところ

- ・学校にクーラーや洋式トイレがあり、勉強しやすい環境。
- ・サイサイまつりや北条節句祭りなどのイベントで、子どもから高齢者まで仲が良く盛り上がっている。
- ・緑が豊かで空気がきれい。歴史のある場所がたくさんある。

■加西市の足りない（変えたい）ところ

- ・体育館やプールなど、市の運動施設を充実させてほしい。
- ・同じ種類の店舗がたくさんあるので違う店舗を増やしてほしい。
- ・高齢者が安心して暮らせるよう、交通の便を良くしてほしい。
- ・通学路で真っ暗な場所があるので、防犯灯をつけてほしい。
- ・「加西市と言えば」と言えるイメージづくりが必要。

■意見交換を終えての感想

- ・加西市を考える良い機会になった。加西市の現状を友達にも伝え、自分たちの街をより良い街にしていきたい。
- ・地域の祭りやイベントなどに参加し、加西市をもっと活気あるところにしていきたい。

差別のない明るい社会の実現を目指して

「人権文化をすすめる市民運動」ポスター・標語入賞者

ポスター・標語は、人権意識の高揚を図り、差別解消への意識を高めるために、市内の小中学生などから募集し、応募のあった約2,900点から入賞作品が決定しました。入賞作品は、9月1日から25日まで、アスティアかさい3階に展示します。

■最優秀賞

ポスター 難波 貴史（善防中2）

標語 竹内 大晴（宇仁小6）

■教育委員会賞（ポスター）

小畑楓夏（北条小4）、福本鈴（下里小4）、中倉凜奈（善防中2）、森本真菜（善防中3）、大西由希・長谷川功一・横山大輔（特別支援学校高1）

■優秀賞

ポスター 深田 愛華（九会小3）

標語 岡田 淳（北条東小5）

■教育委員会賞（標語）

西濱翼（北条小5）、後藤鈴佳（九会小6）、岩佐未歩（富合小5）、上坂真子（西在田小4）、上野ひまり（北条中2）、山野桂子（富田小PTA）、松尾能志（泉中PTA）、森下幸子（特別支援学校PTA）



難波さんのポスター

やめようよ
勇気を出して
いい出そう
その一言が
大事だよ

竹内さんの標語

第16回「愛の詩」の入賞者

子どもや親を想い、ふるさとを想う「愛」のメッセージの入賞作品が決定しました（応募総数約1,900点）。

愛の詩賞／オズ朋子（東京都）

優秀賞／沢はじめ（北海道）、西崎めぐ美（大阪府）、坂田千恵（島根県）

根日女賞／みやざきあい（北条小2年）、なかがわひかる（京都府）

全国に誇れる「教育都市かさい」の実現を目指します

西村和平市長と教育委員会の高橋晴彦教育長、教育委員4人で構成する「第1回加西市総合教育会議」を7月28日、市役所で開催しました。

今回は、平成27年度教育施策の大綱などの審議の他、現状の教育課題についての意見交換が行われました。

今後、市長と教育委員会が連携を深めることにより、市民すべてがかかわる質の高い教育を推進します。

■総合教育会議で協議及び調整を行う項目

- ・教育に関する大綱の策定
- ・教育の条件整備など重点的に講ずべき施策
- ・児童や生徒などの生命または身体の保護等緊急の場合に講ずべき措置

■教育施策の大綱の重点目標

- ①人間形成の基礎をはぐくむ就学前教育の充実
- ②生きる力を培い創造性を伸ばす教育への取組
- ③命や人権を大切にする心の育成、青少年健全育成の推進
- ④子どもたちが安心して学べる学校園の整備、保護者や地域から信頼される学校づくりの推進
- ⑤家庭・地域・学校園が一体となった教育の推進
- ⑥市民だれもが生きがいをもって地域社会に参画する生涯学習社会づくりの推進
- ⑦教育予算の拡充及び教育委員会機能の充実



下江さんが東京で加西市の魅力を発信

問合せ／ふるさと創造課 ☎④8706 FAX④8745
furuso@city.kasai.lg.jp

大阪市から移住し、地域活性化に取り組む「地域おこし協力隊」の下江一将さんが7月30日、東京都の移住・交流ガーデンで行われた「マチホメ」（主催：加西市、共催：総務省）で、都市部の参加者約30人に「加西市には地域を良くしようと、熱心に活動されている方がたくさんおられる。そういった方々が“つながり”を持つことで、さらに地域が豊かになる可能性が広がる」など、移住してから感じたことを話しました。

マチホメとは、都市部の人たちが、ヨソモノ視点を生かし加西市の人の魅力を発掘しながら加西市への想いを育てていく期間限定のスクール型コミュニティです。

今後、下江さんらが参加者と協力して、まちの隠れたスター（人）をマップ化し、加西市の人を発信していきます。



マチホメで加西市のことについて話す下江さん



地域の祭りでダンスを踊る下江さん（右）

■下江さんの活動

まちづくりに関する会議や市内のイベント・ボランティア活動に参加しています。多くの方と知り合うと同時に加西市が抱える住民目線の課題を聞いて回りました。

そこで感じたことを踏まえて現在は、大阪のNPO法人と協力し耕作放棄地の利活用プロジェクト、若者が集うシェアオフィスの運営、田舎暮らし体験の実施、YouTuberを誘致し加西の魅力を発信する動画作成などを行っています。

今後も、「市外から若者が足を踏み入れる入口作り」「若者起業家の誘致」「地域課題への担い手発掘・育成」「新たな雇用の創出」に力を入れて取り組んでいきます。

国勢調査にご協力を

問合せ／総務課 ☎④8702 FAX④1800
somu@city.kasai.lg.jp

国勢調査は、日本の未来を考えるため、最新の人口・世帯の状態を調査します。

今回の調査より、調査票での回答方法に加え、パソコンやスマートフォンなどから手軽に回答することもできます。調査員が各家庭を訪問しますので、ご協力をお願いします。

■調査・訪問スケジュール

○調査員がオンライン回答に必要なチラシをすべての家庭に配布します（9月10日から12日頃）。

パソコンやスマートフォンでの回答期間／9月10日（木）～20日（日）

○オンライン回答が無かった家庭へ調査員が訪問し、調査票を配布します（9月26日から30日頃）。

調査票での回答期間／9月26日（土）～10月7日（水）

自殺予防週間（9月10日から16日まで）

最近ストレスが多いと感じていませんか。心の健康づくりには、ストレスへの対処が欠かせません。次のことに心がけ、ストレスに負けない自分を作りましょう。

- ・**休養**／仕事や家事の緊張をやわらげるためしっかり休養をとりましょう。
- ・**睡眠**／快適な睡眠を得るため、まずは早寝早起きを心がけ規則正しい生活をしましょう。
- ・**運動**／ウォーキングなど適度な有酸素運動を心がけましょう。
- ・**食事**／偏食にならないように注意しましょう。特に、ビタミン・ミネラル類、脂肪酸類（青魚など）、アミノ酸類（バナナ、納豆など）は、神経細胞や神経伝達物質の材料となります。



「こころの体温計」(市ホームページ)で、心の健康状態を確認することができますので、ご活用ください。

～ひとりで悩まず相談してください～

- 県いのちと心のサポートダイヤル ☎ 078-382-3566
月～金 18:00～翌 8:30 土・日・祝 24 時間
- 市こころの健康相談窓口（健康課） ☎ 42 8723
平日 8:30～17:15

9月9日は「救急の日」

問合先／北はりま消防組合・加西消防署救急係
☎ 420119

救急業務や救急医療への理解を深めていただくために、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間（9月6～12日）を「救急医療週間」と定め、全国的にさまざまな取り組みが実施されています。

■加西消防署管内の実施事業

●優良救急隊員表彰

北はりま消防組合消防長表彰／9月9日（水）

市医師会長・加西消防署長表彰／9月8日（火）

●普通救命講習会／随時開催

●市内巡回、広報誌、ポスター、加西消防署前の電光掲示板等による広報活動

■普通救命講習会「あなたが救命リレーのスタートを」

加西消防署は、毎月第3日曜日（9:00～12:00）に心肺蘇生法やAEDの取り扱い方法などを学ぶ「ハートtoハート講習会」を開催しています。各種団体については、第3日曜日以外の日でも受け付けています。

■AED（自動体外式除細動器）をお貸しします

加西消防署は2台のAEDを貸し出しています。イベント会場にAEDを配置して、参加者や来場者の安全のため、ご利用ください。

貸し出しには、応急手当普及員または普通救命講習修了者が1名以上イベント等に参加することが必要です。

■救急車の正しい利用にご協力を

突然の事故や災害に遭遇すると、人は誰でも慌てるものですが、救急車を要請する前に「救急車が本当に必要かどうか」を考えてください。

軽い病気やケガ、タクシー代わりの要請などで救急車が出動中に、1分1秒を争う重症患者が発生した場合、救急車の到着時間が遅れ、悲惨な結果になることも考えられます。

救急車の正しい利用について、ご理解とご協力をお願いします。



突然死を防ぐためには

突然死の原因には、大人は主に心臓発作と脳卒中、子どもはケガ・溺水・窒息などの「不慮の事故」があります。症状が出た場合は、突然死の予防をしてください。

心臓発作／胸の真ん中の強い痛みや圧迫感、息切れ、冷や汗など

脳卒中／体の片側に力が入らない、しびれを感じる、言葉がうまく話せない、物が見えにくい、激しい頭痛など

■突然死の予防方法

- ・症状が出たら早期に救急車を要請、または医療機関で受診する（早いほど助かる可能性が高くなります）。
- ・子どもから目を離さない。

■暑い日は熱中症に注意

熱中症で死亡することもあります。こまめな水分補給と室内の適切な温度調整で予防をしてください。

避難方法や避難場所について話し合い、いざというときは早めに避難

台風や大雨は、浸水被害だけでなく「がけ崩れ」、「土石流」、「地すべり」などの土砂災害の危険性があります。

土砂災害の危険箇所は、各家庭にお配りしている加西市防災マップに示しています。また、市ホームページや県ホームページ（兵庫県CGハザードマップ）でも確認できます。近くに危険箇所があるか確認するとともに、被害を最小限に抑えるために、一人ひとりが雨量や雨の降り方などの気象情報に注意してください。

大きな被害が予想される場合は、市から避難情報を発令（かさい防災ネット、テレビ、ラジオ、広報車等）します。日頃から、避難方法や避難場所について家族で話し合い、いざというときは早めに避難するようにしましょう。

避難場所については、小中学校、公民館、最寄りの施設などを防災マップで確認してください。

■市が発令する避難情報

種類	発令の意図	避難行動
避難準備情報	雨量や河川の水位の上昇で災害発生の危険性があり、避難の準備を求める。高齢者や身体の不自由な方など、避難に時間を要する方は避難の開始を求める。	対象地区の方は、家族等との連絡、非常持出品の用意など避難の準備を行い、状況により自主避難する。また、高齢者や身体の不自由な方は避難を開始する。
避難勧告	災害発生の危険性が高まり、対象地区の方に避難行動の開始を求める。	対象地区の方は、近隣の方にも声をかけて、避難を開始する。また、対象地区以外の方も状況により自主避難する。
避難指示	災害発生の危険性がさらに高まり、市民に避難の完了を求める。	避難勧告等の発令後で避難中の方は、直ちに避難を完了する。避難していない方は、すぐに避難行動を開始する。避難する時間がない場合は、自宅または近くの高い所への避難、安全な場所へ移動する。

■携帯電話でかさい防災ネットに登録しよう！

市内に災害が起きた際に「かさい防災ネット」に登録していると、避難勧告や避難所などの防災情報が携帯電話のメールへ自動配信され、いち早く情報を得ることができます。また、気象情報（気象警報や土砂災害警戒情報）を得ることもできます。

QRコード



台風などによる自然災害に備えて

問合先／危機管理課 ☎428751
(公財) 県住宅再建共済基金 ☎078-362-9400

自然災害発生時に被害を受けた住宅などの再建・補修を支援。フェニックス共済に加入を！

	住宅再建共済制度	家財再建共済制度
対象災害	異常な自然現象により生じる、あらゆる自然災害（地震、台風、暴風、豪雨、洪水、豪雪など）	
共済負担金	年額 5,000 円／戸 ※加入初年度は月額 500 円（上限 5,000 円）	年額 1,500 円／戸 ※加入初年度は月額 150 円（上限 1,500 円）
共済給付金	住宅が半壊以上の被害を受けた場合 建築・購入 ／600 万円 補修 ／全壊 200 万円、大規模半壊 100 万円、半壊 50 万円 建築・購入・補修をしない場合 ／10 万円 ※プラス年額 500 円で一部損壊特約（建築・購入・補修／25 万円給付 建築・購入・補修をしない場合 ／10 万円）	住宅が半壊以上または床上浸水の被害を受けた場合 家財を補修・購入 ／全壊 50 万円、大規模半壊 35 万円、半壊 25 万円、床上浸水 15 万円
申込方法	所定の申込書に必要事項を記入し、(公財) 兵庫県住宅再建共済基金へ申し込みください。 (申込書は市危機管理課、加西郵便局、北播磨県民局にあります)	

■加西市災害支援金を上乗せ

昨年 10 月に加西市独自の災害支援金制度を創設し、フェニックス共済の加入者を対象に、加西市災害支援金を上乗せして支給します。

全壊／50 万円 **大規模半壊、半壊**／25 万円 **一部損壊**／15 万円 **床上浸水**／5 万円

新専門医制度

■どうやって医師を選びますか？

病気になって医師にかかろうとする際、何を頼りに選びますか？大抵1位になるのは「身近の病院や医院」です。これは病気のある方にとってアクセスがいかに大事かを示しています。加西病院が加西市に存続する価値を支持してくれる回答です。また、「口コミ」がいつも上位に選ばれるのは心すべきことと思っています。

一方、今回テーマとして取り上げた「専門性」は中間位に位置します。病気にもよるでしょうが、一般のアンケートでは専門医の価値は最重要とされていないようです。



平成27年後期研修医の皆さん

■専門医制度が変わります

専門医制度が平成29年4月に大きく変わります。このところ国の医療制度改革は、地域医療構想、保険制度改革、新公立病院改革と矢継ぎ早で、さらに専門医制度改革も加わります。

どのように変わるかと言えば、資格認定の条件が厳格になり、認定者がこれまでの学会から国が承認する日本専門医機構に移ります。機構が専門医のみならず専門研修基幹病院をも認定します。

内科と外科はそれ自体専門性を持った一領域ですが、その中で心臓や消化器といった個別の領域に分かれるため、一旦総合的な専門医資格を得てから個別の専門医を目指す二階建て構造になります。

このことは資格取得まで他科より時間がかかることを意味し、内科・外科を目指す医師が減るかもしれないと危惧されています。

■新専門医制度は平成16年施行の臨床研修制度の混乱を思い出させる

新専門医制度では、初期臨床研修2年間を終えた若い医師が専門研修プログラムを元に全国の基幹病院に応募する方式となります。これは、平成16年に施行された臨床研修制度と同じ構図です。全国的に地方病院の医師不足が起こり、地域医療崩壊を引き起こしました。今回の新専門医制度でも、地方の中小病院に若手医師が来なくなると予想され、影響は深刻です。

新しい専門医制度では大規模病院が若手医師を集めるのに有利であり、しかもその傾向が毎年再生産されます。中小病院が中核機能を担う地域では、医師の不足から地方医療の危機が懸念されます。そのような危険を冒してまで国が専門医制度改革を進めようとする意図は「国民に分かりやすい専門医制度を作るため」と説明しています。国民は医療へのアクセスを犠牲にしても制度の分かりやすさを優先したいのでしょうか。

■加西病院と新専門医制度

専門研修基幹病院の審査と認可は、今秋から日本専門医機構で行われます。多くの専門領域では大学が基幹病院になる予定です。しかし、内科は大学よりも一般病院が多く基幹病院になります。

加西病院は臨床研修制度で生じた地方病院の医師不足を、より良い教育体制を築くことで乗り越えてきました。今回の専門医制度改訂が引き起こす可能性がある地方医療の混乱に対しても、教育研修で人を育てる病院文化を推し進めることで乗り越えて行きたいと考えています。

そのためには、地域住民の皆さまが医師をはじめ病院職員を大切に育てるという意識が大きな意味を持つと考えます。加西病院を大切に育てるという皆さまのご支援をよろしくお願いします。

(病院事業管理者・院長 山邊裕)

ひょうご防災リーダー講座の受講者募集

巨大地震などの大規模災害に備え、地域防災の担い手となるリーダーを養成する講座です。

日程／10月10日(土)から平成28年3月までの土曜日で全12回

場所／兵庫県広域防災センター(三木市)

対象／自主防災組織のリーダーなど地域防災の担い手をめざす方で、県内在住、在勤、在学の方

受講料／無料(教材等実費負担あり)

申込／市危機管理課の窓口にある申込書を郵送。県広域防災センターのホームページからも申し込みできます。

申込締切／9月30日(水) 必着

申込先／〒673-0516 三木市志染町御坂1-19
兵庫県広域防災センター 防災教育担当
☎0794-87-2920

7/24 ダブルダッチに挑戦



▲リズムに合わせて2本のロープを跳ぶ児童。

賀茂小学校の児童37人が学童遊戯室で、2本のロープを使って技を交えながら跳ぶ「ダブルダッチ」を体験。子育て支援の一環として連合婦人会が主催しました。

児童は、県ダブルダッチ協会から「リズムに合わせて跳ぶ」などと跳び方を教わり、駆け足や体を回転させながら跳んでいました。安立真唯子さん（3年）は「初めてでとても楽しかった」と話しました。

7/26 正しい姿勢でウォーキング



▲フォームと速さを確認しながら歩く参加者。

健康福祉会館で健康ウォーキングやラジオ体操などの「運動体験会」が行われ、約50人が参加しました。

運動指導員から「壁にかかと、お尻、肩甲骨、後頭部をつけ、軽くあごを引いた姿勢がウォーキングの正しい姿勢」「歩く速さは人それぞれで意識する必要はない」などと、効果的なウォーキングのポイントを教わりました。

7/29 「こども狂言塾」第2期生が決定



▲藤田さんから狂言の動作のすり足を教わる児童。

狂言師の野村萬斎さん監修の新作狂言『根日女』を演じる「こども狂言塾」第2期塾生のオーディションが行われ、市内の小学5年生6人が参加しました。

市能・狂言総合プロデューサーの藤田六郎兵衛さんらが、発声や体の動きを審査し、全員合格しました。8月から稽古に励み、11月29日に健康福祉会館で開催の「風土記5カ国サミット」で披露する予定です。

7/29 市内企業の高度な技術を体験



▲ヨドプレ(株)で、家の組み立てを体験する参加者。

加西商工会議所は、地元企業への関心を高め、将来の就職活動に役立ててもらおうと、7月28、29日に小学生対象の「産業・観光ツアー」を開催しました。

親子43組93人は、高井電機(株)、伊東電機(株)、アサヒ軽金属工業(株)、ヨドプレ(株)を見学。西村百葉さん（富合小3年）は「加西の会社が分かってよかった。家を建てる体験もできて楽しかった」と話しました。

ふるさと加西は風土記1300年

事業の取り組み等を紹介



かさい観光NAVI

遊ぶ・見る・食べるなどの観光情報が満載



子育て、定住支援情報

子育て・定住支援情報サイト



かさい子育てNAVI

子育てイベントや子育ての悩みを解決



8/9 ラジオ体操で繋がる「武一会」が発足



▲子どもから高齢者まで約 100 人が、ラジオ体操で交流。

ラジオ体操を通じて健康で笑顔溢れる地域を目指す「武一会」が、平成 26 年度の賀茂地区 PTA 役員の皆さんによって発足し、「ラジオ体操の集い」が賀茂小学校で行われました。

同地区では、ラジオ体操考案者のひとり、大谷武一さんが明治 20 年に大柳町で生まれ、日本の学校体育指導者として多くの功績を残されています。

8/10 英語だけで 2 日間過ごしました



▲すべて英語で会話をし、謎解きハイキングにチャレンジ。

日常生活で使う英語の習得を目的に、オークタウン加西で「Kasai 英語村キャンプ」が 2 日間行われ、市内の小中学生約 50 人が参加しました。

参加者は、北条鉄道に乗り各駅で謎解きハイキング。ALT や兵庫教育大学の学生の協力もあり、調理やキャンプファイヤーなども英語で会話をし、楽しみながら生きた英語を学びました。

8/12 市内の少年野球チームが大活躍



▲攻撃する富合野球スポーツ少年団。

県内の少年野球チームの頂点を決める県選抜都市対抗少年野球大会が 8 月 12 日から 14 日まで、アラジンスタジアムなどで行われ、32 チーム(市内 6 チーム)が熱戦を繰り広げました。

決勝戦では、北条が明神スラッガーズ(神戸市西区)に 0 対 2 で惜しくも敗れ準優勝でした。富田も 3 位に入り、市内のチームが好成績を収めました。

8/18 市内の最高齢者をお祝い



▲住友さん(左)と高橋さん。

市内の女性最高齢者の住友松枝さん(107 歳、坂本町)と男性最高齢者の高橋重雄さん(101 歳、佐谷町)を西村市長などが表敬訪問し、長寿をお祝いました。

高橋さんは「若い頃から農業に一途に取り組み体を動かしていたことと、好き嫌いなく何でも食べること」と長寿の秘訣を語られました。

加西市のことなら

ホームページがより見やすくなりました。スマートフォンにも対応

加西市ホームページ

加西市

検索

テレビで緊急情報「まちナビ」



サンテレビのデータ放送で緊急情報などを発信

災害に備えて「かさい防災ネット」



災害時に避難勧告などの防災情報をメールで自動配信



高齢者の肺炎球菌ワクチンの予防接種

問合先／健康課(健康福祉会館内) ☎428723
FAX427521 kenko@city.kasai.lg.jp

肺炎の発症や重症化を予防

肺炎球菌で起こる肺炎の発症や重症化を予防するために、肺炎球菌ワクチン(23価)を定期予防接種として実施しています。主治医と相談し、体調の良い時に接種しましょう。すでに接種された方は、対象になりません。

■対象者

- ・平成28年4月1日時点で次の年齢になる方／65、70、75、80、85、90、95、100歳
- ・60歳以上65歳未満の方で心臓・腎臓・呼吸器の機能障害を有する方
- ・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害を有する方(日常生活が極度に制限される方に限る)
- ※65歳以上の対象者以外で主治医が必要と判断した場合は、接種費用の助成を受けることができます。詳しくは、お問い合わせください。

■接種期間／平成28年3月31日(木)まで ■回数／1回

■料金／4,000円※生活保護、市民税非課税世帯の方は免除(接種前に印鑑・身分証明書を持って、健康課で申請してください)

■必要な物／健康保険証など対象者であることが証明できるもの
※接種後、医療機関より「高齢者肺炎球菌接種済証」が配布されます。大切に保管してください。

■接種医療機関(直接医療機関へ予約してください)

あさじ医院 ☎44 0225	田尻内科循環器科 ☎43 7931
安積医院 ☎46 0361	徳岡内科 ☎42 0178
荒木医院 ☎43 9711	西村医院 ☎49 0001
大杉内科医院 ☎47 0023	北条田仲病院 ☎42 4950
小野寺医院 ☎48 3737	堀井内科医院 ☎49 0150
おりた外科胃腸科医院 ☎42 6000	まえだ内科神経内科クリニック ☎45 2050
加西病院 ☎42 2200	みのりクリニック ☎49 8470
佐竹医院 ☎42 4057	米田病院 ☎48 3591
さかいこどもクリニック ☎43 0415	医療福祉センターきずな ☎44 2881
坂部整形外科 ☎43 1444	※通院者のみ

※市外で接種する場合は、事前にお問い合わせください。

粗大ごみリサイクル品の展示販売

問合先／加西市クリーンセンター ☎460602
環境課 ☎428719

リサイクル啓発のため、再利用可能な物品を販売

■販売期間／10月1日(木)～20日(火) 9:00～12:00、13:00～16:00

※水・土・日・祝は除く。

■場所／加西市クリーンセンター管理棟内(中山町520-15)

■対象者／市内在住で営利を目的としない方※事業所などは対象外

■販売方法／家具・自転車など物品により指定した日に抽選販売します。また、購入数についても制限があります。詳しくは展示場で確認してください。



販売予定のリサイクル品

飲食店オリジナルカレーを大募集

申込・問合先／加西ブランド協議会
農政課 ☎428741 商工会議所 ☎420416

加西産農産物を使ったカレーメニューを募集

市内では、ジャガイモやニンジン、トマトなど多くの野菜が栽培されています。また、但馬牛も飼育されています。加西ブランド協議会では、この多彩な加西の食材を使った飲食店オリジナルカレーのメニューを募集します。応募のあったメニューは、関係団体が発行するパンフレットに掲載する予定です。



対象／市内の飲食店(常設店舗・持ち帰り店含む)

メニューのルール／①加西産農産物を3種類以上使用(市内で栽培、飼育された野菜・果実・キノコ類・牛肉など)

②1年以上メニューとして続ける

※カレーうどんやカレーパンなども可。

※既存メニューでも要件が揃っていれば可。

募集期間／10月30日(金)まで

※申込方法などは、市ホームページをご覧ください。

講座・イベント

家族介護教室「リフレッシュしながら、らくらく介護」

介護に役立つ技術の習得や介護者のリフレッシュの場です。

■第1回「ストレスを知って、心の負担を軽くする方法」

日時：10/28（水）13:30～15:00

■第2回「いつまでも美味しく安全に食べる方法」

摂食と嚥下のポイントや嚥下食の食形態などを学びます。

日時：11/25（水）13:30～15:00

■第3回「福祉用具を体験してみよう」

日時：12/9（水）13:30～15:00

■第4回「高齢者・障がい者のための安心簡単クッキング～介護をされる人・する人の豊かな食生活をサポート～」

日時：H28.1/27（水）13:30～15:00

場所：1～3回は健康福祉会館2階研修室、4回は市民会館2階料理教室

対象：現在介護をされている方、介護に関心のある方

定員：30人 ※各回のみ参加も可

参加費：無料

申込先：第二サルビア荘 ☎④ 8922

ふるさと再発見ハイキング

■熊野小道を歩く

長駅から田園風景を眺めながら、標高201mの権現山山頂の熊野神社を訪ねます。

日時：9/30（水）9:15～13:30

集合場所：観光案内所（北条町駅）

コース：約4km ※当日参加も可

参加費：300円（保険代等）

※北条鉄道往復運賃が別途必要

主催：歴史街道ボランティアガイド、観光まちづくり協会

申込先：観光案内所 ☎④ 8823

鶴野平和祈念祭&戦争遺産シンポジウム

終戦70年の節目の年に、太平洋戦争中に鶴野飛行場から特攻隊として出撃し戦死した隊員を哀悼する「平和祈念祭」。戦争や平和について考える「戦争遺産シンポジウム」が行われます。

日時：10/4（日）13:00～17:00

内容（時間・場所）

鶴野平和祈念祭（13:00～14:30・鶴野飛行場跡）

祈念祭式典、海上自衛隊甲銃斉射、地場野菜の販売など ※申込不要

戦争遺産シンポジウム（15:00～17:00・健康福祉会館）

桂春蝶さん（落語家）の新作落語「明日ある君へ～知覧特攻物語」、上谷昭夫さん（鶴野平和祈念の碑苑保存会）の講演「神風特別攻撃隊 白鷺隊の軌跡」など ※シンポジウムは申込必要

定員：先着200人 **参加費：**無料 **募集期間：**9/25（金）まで

申込：申込書（市ホームページ）に住所・氏名・性別・年齢・電話番号・携帯電話番号・FAX番号（ある場合）・人数（4人まで）を記入し、FAXまたはメールで申し込みしてください。

申込先：観光まちづくり協会 FAX④ 8745 kanko@city.kasai.lg.jp

問合せ先：鶴野平和祈念の碑苑保存会（鶴野平和祈念祭） ☎④ 0759

観光まちづくり協会（戦争遺産シンポジウム） ☎④ 8715



フットサル教室（無料）

プロフットサルチーム「デウソン神戸」の選手による指導で、本物のフットサルを体験できます。

日時：10/7～11/25の毎週水曜日 全8回 キッズ17:00～18:30、大人19:00～20:30

場所：多目的グラウンド

クラス：キッズ／小学1～3年生 大人／16歳以上

定員：各クラス40人

申込：住所・氏名・電話番号をbunka@city.kasai.lg.jpへメールしてください。※3日以上経っても「受付完了メール」の返信がない場合は、電話でお問い合わせください。

問合せ先：文化・観光・スポーツ課 ☎④ 8773

スポーツ大会の結果

■グラウンド・ゴルフ第89回すばーく杯（7/25、すばーく加西）

1位 坪木貞子 2位 大西庸雄

問合せ先：文化・観光・スポーツ課 ☎④ 8773

第35回加西観月の夕べ

加西市茶道協会によるお茶席です。秋の夕べに中秋の名月を眺めながら、野点（のだて）を行います。

日時：9/27（日）15:00～20:00

場所：いこいの村はりま緑風亭（茶室） ※野点は芝生広場

参加費：緑風亭席と野点席セット券800円 一席券400円

茶席券販売場所

観光案内所（北条町駅内）、観光まちづくり協会（市文化・観光・スポーツ課内）

問合せ先：観光まちづくり協会 ☎④ 8715

かさい♡しあわせ♡交流会（第7回）

■これからネットワークしましょう！まずは…この指とまれ！

日時：9/10（木）14:00～16:00

場所：市役所5階小会議室

講師：喜多展久さん（コミュニティソーシャルワーカー）

参加費：500円（資料代）

申込先：居宅介護支援事業所エンゼルみわちゃん ☎ 0795-48-5598

南部公民館からのお知らせ

■男性の味わいごはん

簡単に作ることができる料理を学び、作る楽しさも味わってみませんか。

日時：9/8～H28.1/12の毎月第2火曜日（全5回）9:30～12:30

対象：男性 **定員：**先着5人 **参加費：**5,500円（材料費含む全5回分）

持ち物：エプロン、三角巾、マスク、布巾2枚、手拭タオル1枚

■かしの木学園防災研修「有事に役立つ防災知識」

日時：9/14（月）10:00～11:30 **講師：**加西市防災担当職員

対象：おおむね60歳以上の方 **定員：**先着10人

参加費：無料 **募集期間：**9/12（土）まで

■作ってみよう！ 手作り調味料 第2弾

ガーリックペペロンオイル&ガーリックチップ、ハーブを使ったフレイバーオイル、フレッシュバジルのジェノベーゼソースに挑戦します。

日時：10/29（木）9:30～12:30 **定員：**先着20人

参加費：1,300円（材料費など） **募集期間：**9/7（月）～

持ち物：エプロン、三角巾、マスク、布巾2枚、手拭タオル1枚

場所・申込先：南部公民館 ☎ & FAX ④ 0041

健康講座「ロコモティブシンドロームと運動」

ロコモティブシンドローム（略称：ロコモ）とは、加齢に伴う筋力低下や骨・関節の疾患など、運動器の障害がおこり、「立つ」「座る」「歩く」の移動能力が低下する状態のことを言います。ロコモの予防講義や運動指導員によるミニ実践講座で、生涯元気に歩くことができる体づくりをしましょう。

日時：10/15（木）13:30～15:00

場所：健康福祉会館2階研修室1・2

講師：三輪篤子医師（坂部整形外科）

持ち物：筆記用具、ノート、動きやすい服装

参加費：無料

申込先：健康課 ☎ ④ 8723

はりま矯正展

受刑者が製作した刑務作業製品の展示即売会や矯正施設の教育・職業訓練の紹介などを行います。

日時：9/26（土）10:00～16:00

場所：播磨社会復帰促進センター（加古川市八幡町宗佐544）

☎ 079-430-5503

健診結果説明会

健診を受けたけれど、「結果の見方がわからない」「生活習慣病予防のためにどのような生活改善をすればよいのだろう」など、不安になることはありませんか。医師が「健診結果の見方」や「メタボリックシンドローム予防」を説明します。また、管理栄養士による栄養の話もあります。

日時：9/18（金）13:30～15:00

場所：市役所1階多目的ホール

講師：横田誠医師（横田内科医院）

持ち物：健診結果表、筆記用具、ノート

参加費：無料

申込先：健康課 ☎ ④ 8723

講演「危機管理とリーダーシップ」

日時：11/10（火）16:00～17:30

場所：加東市滝野文化会館（加東市下滝野1369-1）

講師：白井文さん（前尼崎市長）

定員：先着200人

入場料：無料

募集期間：9/30（水）まで

申込先：社納税協会 ☎ 0795-42-0360 FAX 0795-42-4449

青野原俘虜収容所開設100年 市史を読む会特別編

100年前の9月20日、第一次世界大戦で日本の俘虜となった



ドイツとオーストリア＝ハンガリー兵が、青野原俘虜収容所へやってきました。今回は特別編として、徳島県の板東収容所が舞台となった映画「バルトの楽園（がくえん）」をもとに、復元された収容所と俘虜の生活を確認します。その他にも、青野原俘虜収容所の開設100年を記念して、イベントを計画しています。詳しくはお問い合わせください。

日時：9/12（土）9:30～12:00

場所：アスティアかさい3階多目的ホール

定員：先着90人（予約不要）

参加費：無料

問合先：埋蔵文化財整理室 ☎ ④ 4401

■「大門口駅と青野原俘虜収容所」パネル展示

加西市教育委員会・小野市立好古館・神戸大学の共催で、俘虜たちが降り立った播州鉄道大門口駅の後身にあたる、JR青野ヶ原駅でパネル展示を行っています。

期間：12月末まで

場所：JR青野ヶ原駅コミュニティルーム（待合室）

問合先：埋蔵文化財整理室 ☎ ④ 4401

■世界の料理教室「ドイツ料理」

プレッツェル（ドイツパン）、クヌーデル（ジャガイモ団子）、カリーブルスト（ソーセージ料理）、ドイツのハーブティーなどを作ります。

日時：9/16（水）9:30～12:30

講師：Maikoさん（料理研究家）

定員：先着8人

参加費：1,300円（材料費など）

持ち物：エプロン、三角巾、マスク、布巾、タオル

場所・申込先：南部公民館 ☎ & FAX ④ 0041

障がい者の社会参加を支援 「自然と災害について学ぼう」

北淡震災記念公園（淡路市）、淡路ファームパークイングランドの丘で、社会見学や体験学習をします。誰でも参加できます。

日時：10/8（木）9:40～18:00

集合場所：市役所駐車場

定員：先着 25 人

参加費：3,000 円（昼食、保険代）

募集期間：9/18（金）まで

申込先：NPO 法人庵ノ上 ☎④ 2055
ann-no-ue@kind.ocn.ne.jp

北条鉄道「サツマイモほり体験」参加者募集

北条鉄道を利用して「サツマイモほり」をしましょう。マイカーでの参加もできます。

日時：10/3（土）、4（日）

10:00～12:00 ※雨天中止

場所：西笠原町営農組合農園

（JA 兵庫みらい善防支店の東）

※播磨下里駅（徒歩約 20 分）から案内します。

定員：各 50 組 ※要予約

参加費：1 組 700 円 ※北条鉄道を利用された方は 1 組 200 円引き

持ち物：園芸用スコップ、サツマイモを入れる袋、汚れてもよい服装

申込先：北条鉄道㈱ ☎④ 0036



中途失聴・難聴者の読話教室

読話（口の形から話を読み取る方法）は、聴覚障害者にとって大切なコミュニケーション手段の一つです。基礎を学び、口を読む習慣を身につけましょう。要約筆記通訳もあります。

日時：9/20（日）13:30～15:30

場所：健康福祉会館ふれあいの間 1

講師：上田月美さん（言語聴覚士）

対象：難聴の方やその家族、友人、介護関係者など

定員：先着 20 人

参加費：無料

申込：申込書に必要事項を記入のうえ、FAX で申し込みください。

募集期間：9/15（火）まで

※当日参加可

申込先：県立聴覚障害者情報センター 加西市読話教室担当

☎ 078-805-4175 FAX 078-805-4192

法務局公開講座と休日相談

■公開講座「遺言について」

日時：10/4（日）13:30～14:30

場所：神戸地方法務局加古川支局（加古川市野口町良野 1749）

講師：仲田稿次さん（公証人）

受講料：無料

■休日相談所（無料・予約不要）

不動産の相続登記や婚姻や離婚の戸籍の問題など、市民の皆さまの悩みや疑問に対して、相談に応じます。秘密は厳守します。

日時：10/4（日）10:00～16:00

相談員：公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員、法務局職員

問合先：神戸地方法務局加古川支局総務課 ☎ 079-424-3555

市民会館からのお知らせ

■駐車場・駐輪場の使用停止（平成 27 年 9 月～29 年 3 月）

文化ホールの耐震改修工事に伴い、平成 27 年 9 月から 29 年 3 月（予定）まで、駐車場と駐輪場（身障者等用駐車場含む）が使用できません。市役所南側駐車場をご利用ください。お身体の不自由な方で支援が必要な方は、スタッフがサポートしますので、事前にご連絡ください。また、工事内容によっては、大きな音が継続して響くことがあります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問合先：市民会館 ☎④ 0160

くらし

人権フィールドワーク

「レザータウン高木・革の里（タンナー工場見学、革小物製作体験）」と「姫路市平和資料館」を訪問し、人権について学びます。

日時：10/31（土）9:00 市役所出発

定員：20 人

参加費：1,000 円（革小物製作費）

※昼食は自己負担

募集期間：9/28（月）まで

申込先：人権推進課 ☎④ 8727

中学校教科用図書採択本を展示

中学校教科書や教科に対する理解をを深めることを目的に、平成 28 年度の中学校教科用図書採択本を展示します。

期間：9/2（水）～10/2（金）

10:00～18:00 ※9/30 は休館

場所：図書館

問合先：学校教育課 ☎④ 8771

10 月からコミバスの路線 ダイヤの見直しを予定

コミバスねっぴ～号の路線ダイヤの見直しを、10 月 1 日から予定しています。

詳細は決まり次第、市ホームページや広報かさいでお知らせします。

見直し路線（内容）

青野原病院線（病院移転による青野原病院バス停・上田バス停の廃止）
市街地線（はっぴーバスとの接続利便性向上）

問合先：人口増政策課 ☎④ 8700



平成28年度保育所・幼稚園等の入所申込は 10月1日から

平成 28 年 4 月 1 日からの保育所・認定こども園・幼稚園・幼児園の入所申込は、27 年 10 月 1 日からです。申込用紙は各園やこども未来課にあります。詳しくは、市ホームページや広報かさい 10 月号でお知らせします。

必要な物：入所申込書兼支給認定申請書、勤務証明書、保育を必要とする状況確認書など

問合せ先：こども未来課 ☎④ 8726

市民養老金を支給します

9 月 15 日現在で満 88 歳と満 100 歳の方に、長寿をお祝いして市民養老金を支給します。



支給対象者

満 88 歳 (T15.9/17 ~ S2.9/16)

満 100 歳 (T3.9/17 ~ T4.9/16)

支給額：満 88 歳 5,000 円

満 100 歳 10,000 円

支給方法：区長などを通じて、または口座振込で支給します。

問合せ先：長寿介護課 ☎④ 8728

東播都市計画地区計画(案)の縦覧

東播都市計画地区計画の「西高室地区地区計画」と「倉谷町産業公園地区地区計画」の市素案を縦覧します。

期間：9/25 (金) ~ 10/9 (金)

閲覧場所：都市計画課(市役所 5 階)、各公民館、地域交流センター※市ホームページでも確認できます。

意見提出：縦覧期間中に、閲覧場所にある所定の意見書を提出することができます。

問合せ先：都市計画課 ☎④ 8753

わくわく子育て情報

■ねひめキッズからのお知らせ

●家庭教育講座「我慢する心を育てるには」

日時：9/7 (月) 11:00 ~ 12:00

●道具を使って体を動かす「3B 体操」

日時：9/9 (水) 11:00 ~ 12:00

●3 歳さんおいでおいで

日時：毎週木曜日 11:00 ~ 11:30

対象：H23.4 月 ~ H25.3 月生まれの子ども(市内在住)

●すくすくひろば+かかんがーひろば

子どもの身体測定やお話をしましょう。

日時：9/15 (火) 10:30 ~ 11:30

問合せ先(場所)：ねひめキッズ(西上野町) ☎④ 5710

※ 9/17 (木) は清掃のため臨時休園

■ぜんぼうキッズからのお知らせ

●夢がひろがる灯りづくり

日時：9/7 (月) 10:00 ~ 11:30

講師：佐伯久代さん(元小学校教諭)

対象：子育て中の親子 **定員**：15 組

参加費：1 家族 300 円(材料代)

●自主グループゆうゆうさんと触れ合い遊び

日時：9/11 (金) 10:00 ~ 11:00

●親学習講座「今からでもできる心豊かな子育て」

日時：10/7 (水) 10:00 ~ 11:30

講師：津村薫さん(女性ライフサイクル研究所フェリア)

募集期間：10/2 (金) まで

●育児グッズのフリーマーケット「mama market」

日時：10/25 (日) 10:00 ~ 14:00

出店者募集：業者でない市内在住の方 先着 15 ブース

※ 9/7 (月) から募集を開始します。出店料は無料。

申込先(場所)：ぜんぼうキッズ(善防公民館)

☎&FAX④ 3404



■ほくぶキッズからのお知らせ

●親学習講座「子どもの成長と心の育ち」

安心して集団保育を始めるためのヒントを学びます。

日時：9/18 (金) 10:00 ~ 11:30

講師：常石秀市院長(医療福祉センターきずな)

募集期間：9/14 (月) まで

●やってみよう「3B 体操」

日時：10/5 (月) 10:00 ~ 11:00

申込先(場所)：ほくぶキッズ(オークタウン加西)

☎&FAX④ 0719

■ファミサポ講習会「こどもの発達を知ろう」

困った時のこどもとの関わり方をお話します。

日時：9/15 (火) 13:15 ~ 14:45

場所：アスティアかさい 3 階集会室

講師：常石秀市院長(医療福祉センターきずな)

定員：20 人 **参加費**：無料 **託児**：無料(5 人 要予約)

募集期間：9/10 (木) まで

申込先：ファミリーサポートクラブ ☎④ 0111

■ひまわりルーム(児童療育室)に新しい遊具

ひまわりルーム

に新しい遊具が

登場。赤・青・緑・

黄、色とりどりの

ボール 650

個に子どもたち

は大はしゃぎ。

このボールは、

加西市出身の漫画家・ななじ跳さんが、加西の根日女伝承を題材にして書いたマンガ本「ねひめのとき」販売による印税より購入、寄贈いただきました。



東播都市計画地区計画「中野地区地区計画」を変更

東播都市計画地区計画「中野地区地区計画」を変更した図書は、都市計画課で縦覧できます。

変更決定日：8/4（火）

変更内容：地区施設区画道路 3 号の配置変更

問合せ：都市計画課 ☎ 8753

就職支援セミナー

■元人事担当者が教える応募書類の書き方

内定の取れる応募書類の書き方を、元人事担当者がアドバイスします。



日時：9/18（金）14:00～16:00

■面接講座～役立つ 8 つのツボ～

立派な人間にならなくても、緊張しても大丈夫。面接で自分を表現するコツを丁寧にお話しします。

日時：10/16（金）14:00～16:00

場所：アスティアかさい 3 階集会室

定員：各日先着 20 人

申込先：加西市ふるさとハローワーク ☎ 7600

全国道路・街路交通情勢調査にご協力を

国土交通省では、都道府県、政令指定市および高速道路会社と連携して、9 月から 11 月にかけて、道路の状況調査や自動車の利用実態に関する調査「全国道路・街路交通情勢調査」を行います。道路と道路交通の実態を把握し、道路の計画、建設、管理などについて基礎資料を得ることを目的としています。調査は、自動車をお持ちの方の中から無作為に抽出されたご家庭に調査票を郵送しますので、ご協力をお願いします。

問合せ：国土交通省近畿地方整備局兵庫国道事務所計画課

☎ 078-334-1600

トラブル多発！ そのインターネット通販サイトは大丈夫？

【事例】 インターネット通販で「ペット用品」を申し込み、クレジットカードで支払った。数日後、送られてきたのは「靴下」だった。問い合わせをしようと思ったが、申し込みしたサイトや送り状では、事業者の所在地や連絡先が分からない。

【解説】 手軽で便利なインターネットの通信販売ですが、代金を先払いしても「商品が届かない」「違う商品が届いた」「模倣品が届いた」「商品が壊れている」などのトラブルが多発しています。事例の場合は、通販サイトが閉鎖されていたため、返還請求が困難となりました。

インターネット通販を利用するときには、次の点に注意しましょう。

- ①事業者の連絡先に、住所が番地まで記載されているか。メールアドレスだけでなく、電話番号も記載されているか。
- ②サイトや申し込みの返信メールの日本語が不自然ではないか。
- ③振込先の口座名義と事業者の代表者の名前が同じか。
- ④極端に値段が安くないか。
- ⑤キャンセル・返品可否や条件が記載されているか。

支払い後でも「トラブルに巻き込まれたかな」と思ったら、悩まずにご相談ください。



問合せ：加西市消費生活相談窓口（月火木金 9:00～16:30 ※祝日除く）
☎ 8739、消費者ホットライン（平日 9:00～17:00、土日祝 10:00～16:00） ☎ 局番なし 188 番

秋の全国交通安全運動

9 月 21 日から 30 日の間、秋の全国交通安全運動が行われます。秋の深まりと共に日没が早くなります。夕暮れ時や夜間は、重大事故につながる恐れのある事故が多発し、歩行中・自転車乗用中の死亡事故が増加します。交通ルールを守り、安全運転に努めてください。また、飲酒運転は絶対にしないようにしましょう。



■重点項目

- ・夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止（反射材用品等の着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底）
- ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶
- ・早めのライト点灯の推進

問合せ：危機管理課 ☎ 8751

狂犬病予防接種と犬の登録

■狂犬病予防注射

生後 90 日を経過した犬の飼い主は、市から送付した「お知らせハガキ」を持参して、動物病院で狂犬病予防注射を毎年 1 回受けてください。飼い犬が病気等の理由で接種できない場合は、連絡してください。

■犬の登録

新しく犬を飼った場合は、市へ登録してください。飼い犬が死んだり、譲り受けたり、飼い主の引っ越しの際は連絡してください。

■ペットのフンの始末

散歩時は、フンを始末する道具を携帯し責任をもって、持ち帰りましょう。

■ペットが迷子になった、迷子のペットを発見した場合

動物愛護センター（☎ 0794-84-3050）、加西警察署（☎ 0110）に連絡してください。

問合せ：環境課 ☎ 8716

加西市定例教育委員会

どなたでも傍聴できます。

日時：9/29（火）13:30～

場所：市役所 1 階多目的ホール

問合せ：教育総務課 ☎ 8770

募集

防衛省自衛官募集

種目：防衛大学校学生、防衛医科大学校医学科学生、防衛医科大学校看護学科学学生

資格：平成 28 年 4 月 1 日時点で 18 歳以上 21 歳未満の高卒者

受付期間：9/5（土）～ 30（水）

問合せ：自衛隊兵庫地方協力本部・青野原分駐所 ☎ 0794-66-7959

県立神出学園10月生募集

対象者：中学校を卒業した県内在住の 23 歳未満で、不登校等により心に悩みを抱えながらも、生き方や進路を見つけたいという意欲を持ち、体験学習や寮での共同生活ができる方

授業料：無料（寮の空室数により女子のみ）

出願期間：9/8（火）まで

問合せ：県立神出学園（神戸市西区）☎ 078-965-1122

県立障害者高等技術専門学院 平成28年度学院生募集

平成 28 年 4 月からの学院生を募集します。

①身体等に障がいのある求職者等
CAD 等製図技術者や簿記、システム等の知識を習得できます。

科目：ものづくり科、ビジネス事務科、情報サービス科

定員：各科 10 人

②知的障がいのある方

社会適応能力や基礎的な知識・技能を身につけることができます。

科目：総合実務科

定員：15 人

授業料：無料（教材等自己負担）

選考方法：学力試験、面接等

応募方法：西脇公共職業安定所で相談の上、応募書類を提出 ※②は体験入校をしてから応募書類を提出

募集期間：9/28（月）～ 10/21（水）

問合せ：県立障害者高等技術専門学院（神戸市西区）☎ 078-927-3230

税

納期内納付にご協力を

平成 27 年度国民健康保険税 3 期の納期限は 9 月 30 日（水）です。

問合せ：税務課 ☎ 8712

休日当直医

9 月 6 日（日）	米田病院	☎ 3591（尾崎町）
9 月 13 日（日）	坂部整形外科	☎ 1444（北条町）
9 月 20 日（日）	まえだ内科神経内科クリニック	☎ 2050（野上町）
9 月 21 日（月）	みのりクリニック	☎ 8470（下宮木町）
9 月 22 日（火）	西村医院	☎ 0001（中野町）
9 月 23 日（水）	大杉内科医院	☎ 0023（別府町）
9 月 27 日（日）	荒木医院	☎ 9711（北条町）
10 月 4 日（日）	西村耳鼻咽喉科	☎ 6020（北条町）

※診察時間は 9:00 から 17:00 まで。

※当直医日程は変更になる場合がありますので、必ず医療機関に電話確認してください。加西消防署（☎ 0119）で確認することもできます。

乳幼児健診

母子健康手帳の交付申請

【印鑑、妊娠届出書（産院でもらった方のみ）】

妊婦健康診査費の助成申請

【印鑑、市内に住民票があることが確認できる書類（免許証等）を持参。母子健康手帳交付時にも申請可】

対象：妊婦

受付時間：平日 8:30～17:15

申請場所：健康課（健康福祉会館）

2 カ月児（先天性股関節脱臼）健診

日時：9/28（月）13:00～13:45

対象：平成 27 年 7 月生まれの乳児

4 カ月児健診

①日時：9/8（火）13:00～13:45

対象：平成 27 年 4 月生まれの乳児

②日時：10/6（火）13:00～13:45

対象：平成 27 年 5 月生まれの乳児

1 歳 6 カ月児健診

日時：9/29（火）13:00～13:45

対象：平成 26 年 3 月生まれの幼児

2 歳児教室

日時：9/30（水）13:00～13:15、
14:00～14:15

対象：平成 25 年 9 月生まれの幼児

3 歳児健診

日時：9/15（火）13:00～13:45

対象：平成 24 年 7 月生まれの幼児

乳幼児保健相談

日時：9/24（木）13:00～13:30

対象：希望者

離乳食講習会初期（予約制）

日時：9/10（木）13:00～13:30

対象：4～6 カ月の乳児の保護者

定員：10 人

離乳食講習会中期（予約制）

日時：9/25（金）13:00～13:30

対象：7～8 カ月の乳児の保護者

定員：20 人

①パパママクラブ（予約制）

②プレママ教室パート 1（予約制）

①日時：9/11（金）13:00～13:30

②日時：10/9（金）13:00～13:30

対象：妊娠 5 カ月以降のママ・育児協力者

健診実施場所：健康福祉会館

★母子健康手帳をお持ちください。

問合せ：健康課 ☎ 8723

■相談コーナー

相談内容	日時・場所
人権相談（人権問題に係る相談） ☎④ 8727	9/1（火）、10/6（火） 13:30～15:30 市民会館
法務局における人権相談所 ☎ 0795 ④ 0201	月～金曜日（休日を除く） 8:30～17:15 神戸地方法務局社支局（木曜日は人権擁護委員が対応）
行政相談（行政に係る諸問題） ☎④ 8739	9/24（木） 13:30～15:30 アスティアかさい 3 階ワークルーム
市民相談（市民の日常生活上の諸問題） ☎④ 8739	月～金曜日 9:00～16:30 アスティアかさい 3 階市民相談室
消費生活相談（商品購入に関するトラブル等） ☎④ 8739	月火木金 9:00～16:30 アスティアかさい 3 階市民相談室
いじめ・教育相談（いじめ・不登校等） ☎④ 3730	月～金曜日 9:00～17:00 総合教育センター
夜間電話法律相談（多重債務、解雇等） ☎ 078-341-9600	9/13（日）、27（日） 17:00～21:00 ※つながりにくい場合があります。
心配ごと相談 ☎③ 0303	9/10（木） 13:30～16:00、24（木） 9:00～11:00 健康福祉会館
法律相談 ☎③ 0303	9/24（木） 9:00～11:00 健康福祉会館 ※予約制
身体障害者福祉相談 ☎③ 0303	9/10（木） 13:30～16:00 健康福祉会館
精神障害者福祉相談 ☎④ 8725	9/30（水） 13:00～15:00 市役所 6 階会議室
知的障害者福祉相談 ☎④ 8725	9/16（水） 10:00～12:00 健康福祉会館
こころのケア相談 ☎ 0795-42-5111	9/24（木） 13:00～15:00 加東健康福祉事務所 ※予約制
思春期・ひきこもり相談 ☎ 0795-42-5111	9/10（木） 13:00～15:00 加東健康福祉事務所 ※予約制
母子・父子相談 ☎④ 8709	月～金曜日 8:30～17:15 市役所 1 階地域福祉課
児童虐待・18 歳までの子育てに関する相談 ☎④ 8709	月～金曜日 8:30～17:15 市役所 1 階家庭児童相談室
DV相談（電話・来所相談） ☎④ 8736	月～金曜日 9:00～17:00 ※電話でお問い合わせください。
療育・養育相談（18 歳までの子をもつ保護者） ☎④ 6704	月～金曜日 9:00～17:00 健康福祉会館 児童療育室
産後ケアダイヤル（出産後概ね 1 年以内の母親） ☎④ 0727	平日 9:30～16:00 ※年末年始を除く
高齢者に関する相談（介護・医療・保健等） ☎④ 7522	月～金曜日 8:30～17:15 健康福祉会館
スマイル健康相談（食生活などの健康等） ☎④ 6700	9/9（水）、30（水） 受付 13:00～14:00 健康福祉会館 ※予約制
エイズ・肝炎ウィルス検査・相談 ☎ 0795-42-9436	9/3（木）、17（木）、10/1（木） 13:30～14:20 加東健康福祉事務所 ※予約制、匿名、原則無料
ボランティア相談 ☎③ 8133	9/3（木）、10/1（木） 13:30～15:30 健康福祉会館
税理士による無料税務相談 ☎ 0794-63-6063	9/3（木）、17（木）、10/1（木） 13:00～15:30 市役所 6 階会議室

おくやみ

個人情報の取り扱いに配慮し、市ホームページに掲載する
広報かさい PDF の「おくやみ」欄の内容は割愛させてい
たきます。ご了承ください。

敬称略。7月18日～8月17日届出・掲載承諾分

※市外で死亡届を提出された方で「おくやみ」に掲載を希望
される方は、ふるさと創造部秘書課（☎④8701）まで。

「かさい まちあそび」に参加しよう

問合せ／文化・観光・スポーツ課 ☎428756
FAX 428745 bunka@city.kasai.lg.jp

まち歩きや手作りアート、食による料理教室などのさまざまな体験を通じて、加西市の魅力を再発見する体験交流プログラム「かさい まちあそび」。昨秋、今春に引き続き、大好評のため、今秋も 42 のプログラムを用意して「かさい まちあそび 2015・秋」を開催します。

プログラムに参加して、もっと加西を楽しもう。詳しくは、市ホームページでご確認ください。

■開催期間／10月3日（土）～11月3日（火・祝）

■開催場所／加西市全域

■体験交流プログラム例／醤油蔵・酒蔵の見学、まち歩き、スイーツやパン・うどん作り、ヨガ、いけばな、切り絵、熱気球搭乗体験など

■参加方法

すべてのプログラムが事前予約制です。

①ガイドブックの入手（9月9日（水）から）

設置場所／市役所、アスティアかさい、観光案内所（北条町駅内）、公民館

②プログラムの予約（9月15日（火）10時から）

※プログラムは、9月8日（火）から「かさい まちあそび」専用ホームページでも確認することができます。



うどん作り体験



鵜野飛行場戦争遺跡ツアー



WEB トップページ

■WEBで「かさい まちあそび」を盛り上げよう

体験交流プログラムの詳細など、「かさい まちあそび」の魅力が詰まった専用ホームページを開設します。

地域おこし協力隊の下江一将さんと立花莉絵子さんが、「かさい まちあそび」の裏話やプログラムに参加したレポートなども掲載する予定です。Webでも「かさい まちあそび」を楽しもう。

また、facebookも開設していますので、皆さんの「いいね！」をお待ちしています。

専用ホームページ開設日／9月8日（火）



QRコード

自然環境を生かしたトライアスロン大会

問合せ／グリーンパークトライアスロン in 加西
実行委員会事務局 ☎428756

自然環境に恵まれた加西の魅力を生かした「第5回トライアスロン大会」を開催します。全国各地から参加者 258 人が、スイム（1.5km）、バイク（40km）、ラン（10km）と過酷なレースに挑みます。全国から集まるアスリートをみんなで応援しましょう。

当日 8 時 30 分から 12 時 30 分まで、コース周辺が通行止めになります。詳しくは、市ホームページでご確認ください。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■日 時／9月27日（日）8:30～13:00 ※雨天決行

■主会場／善防公民館（ぜんぼうグリーンパーク周辺特設コース）



緑豊かな自然の中を駆け抜ける選手

KASAI データバンク 人口／45,519（－14）| 男／22,115（－1）| 女／23,404（－13）| 世帯数／17,263（＋41）
H27.7.31 現在（前月比） 7月の出生数／31人 死亡数／47人 ■9/9は市民課・国保医療課窓口を延長（17:15～19:00）

■加西市ホームページ <http://www.city.kasai.hyogo.jp>
■加西市の市外局番は 0790 です。誌面では省略しています。

発行／加西市
〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 ☎0790④1110（代）
編集／加西市ふるさと創造部秘書課 ☎0790④8701 FAX0790④0291